

開港150周年の横浜にふさわしい受賞者が決定！

～平成21年度横浜観光コンベンション特別功労賞・優良従事者～

横浜が開港150周年を迎え、大きな節目となった今年。関連する様々な行事やイベントが開催され、国内外からの関心が高まりました。時期を同じくして、「横浜・神奈川デスティネーションキャンペーン」も実施され、多くの来訪者をお迎えした年でした。受賞者の方々は、今年の横浜を象徴する顔ぶれとなりました。

横浜観光コンベンション特別功労賞（敬称略）	
受賞者・・・7者12団体（各受賞者の詳細は裏面をご覧ください）	
開港150周年を迎えた横浜を彩る主役	「たねまる」「ゆず」
「横浜・神奈川デスティネーションキャンペーン」の立役者	「2009ヨコハマ観光プロモーション推進協議会」 「横浜ボランティアガイド協議会」
697, 222人もの人々を魅了！	「海のエジプト展 －ハピ神像・ファラオ（王）像・王妃像」
横浜とともに歩んで100年！！	「横浜市歌」
地域に根差し 出会いと感動を与え続けて20年	「旭ジャズまつり」

表彰式は、平成21年度会員の集い(下記概要参照)において行います。「横浜観光コンベンション事業優良従事者」26名と合わせ、石坂浩二理事長から表彰状を授与します。

- (財)横浜観光コンベンション・ビューローの表彰について ■
横浜の観光とコンベンションの振興と発展のために顕著な功績があった団体・個人・ものを表彰します。平成11年度に第1回を実施し、今年で11回目となります。
- ◇ 表彰の種類 ◇
- (1) 横浜観光コンベンション特別功労賞
観光とコンベンションの普及と誘客にご尽力いただき、その功績が顕著な団体・個人・もの。
- (2) 横浜観光コンベンション事業優良従事者
当財団の賛助会員として5年以上の事業所の従事者で、15年以上業務に精励された方。

平成21年度会員の集い 概要

- ◇ 日時：平成21年11月24日（火）
- ◇ 場所：ローズホテル横浜（横浜市中区山下町）
「ザ・グランドローズ ボールルーム」
- ◇ 内容
- 1 講演会 午後4時から
演題『新しい国際社会における都市とコンベンション』
講師 猪口 邦子 氏（元 少子化・男女共同参画担当大臣）
一般社団法人日本コンgres・コンベンション・ビューロー 会長
- 2 表彰式 午後5時15分から
- 3 懇親会 午後6時から
「未来（あす）へつなぐ横浜市歌の会」の中村 裕介様に、「横浜市歌～ブルースバージョン」等を演奏していただきます。
- ※是非、取材していただきますようお願いいたします。当日報道受付にお越し下さい。

1 横浜観光コンベンション特別功労賞（7者12団体）

◇「海のエジプト展－ハピ神像、ファラオ(王)像、王妃像」

「海のエジプト展」は、横浜開港150周年 朝日新聞創刊130周年 記念事業として、6月27日から9月23日にかけてパシフィコ横浜で開催されました。中でも、最も注目を集め、話題を呼んだのは、高さ約5メートルのファラオ(王)と王妃像、豊穡神ハピの3巨像です。1992年にエジプト、アレキサンドリア沖からフランク・ゴディオ氏に発掘された後に数ヶ月間、塩分を抜くための淡水での洗浄、海中微生物を取り除くための超小型のメスを利用したクリーニング、化学処理などを経て見事に復元されました。体重は一体6トンにもなります。そして、開港150周年を祝う横浜を訪れた697,222名もの人々を、幻想的な古代エジプトの世界へ誘いました。

◇横浜ボランティアガイド協議会

- ・NPO 法人横浜シティガイド協会
- ・NPO 法人横浜金澤シティガイド協会
- ・神奈川区いまむかしガイドの会
- ・鶴見みどころガイドの会
- ・ほどがやガイドボランティアの会

「横浜ボランティアガイド協議会」は、横浜・神奈川デスティネーションキャンペーンの「ヨコハマまち歩き150」事業を、事務局と一緒に立ち上げました。地域の歴史と資源を学び、多くの市民に横浜、そしてそれぞれの地域を故郷として愛着をもってもらいたい、という思いのもとに集まった、「NPO 法人横浜シティガイド協会」、「NPO 法人横浜金澤シティガイド協会」、「神奈川区いまむかしガイドの会」、「鶴見みどころガイドの会」、「ほどがやガイドボランティアの会」の5つの団体により構成されています。ガイドとしての豊富な知識と経験を生かし、まち歩きを通じて、参加者へ横浜の街の魅力をPRしました。まち歩きの延べ参加者数は2,760人、大きな実績を残してくださいました。横浜を初めて訪れた人にも、また市内在住の人にも、まち歩きをきっかけに横浜をもっと知りたい、と思わせる、そんな案内を提供してくれました。

◇たねまる

横浜開港150周年キャラクターであるたねまるは、横浜開港資料館の中庭にある「タマクスの木」の精です。150年前の開国当時から、ずっと日本を見守ってきました。たねまるは、横浜を来訪者に紹介する、とても親しみやすく愛らしいキャラクターです。数々のメディアからの取材にも対応、横浜のPR活動をし、市外からの来訪者獲得にも貢献しました。開国博Y150の期間中は、「たねまるショー」に出演し、小さな子どもにも分かるように横浜の歴史を説明しました。開港150年という節目を、目一杯盛り上げてくれました。

◇ゆず

ゆずは、横浜開港150周年記念イベントのテーマソングであり、また、横浜・神奈川デスティネーションキャンペーンのCMソングでもある「みらい」を作曲しました。この曲により、開港してから150年を数える横浜が、新たな明日に向け進んでいく様子を表現し、市民のみならず曲を耳にしたすべての人に、夢と希望を与え、「横浜」のイメージアップにもつながりました。ゆずが「みらい」を歌うことにより、デビュー前、ゆずが横浜松坂屋で路上ライブを行っていたエピソードも広く語られ、横浜への大きな来訪動機となりました。「みらい」とあわせ、「ゆず」という存在そのものが横浜の魅力を大きく押し上げました。

◇2009ヨコハマ観光プロモーション推進協議会

ヨコハマ観光プロモーション推進協議会は、2007年7月に設立されました。2009年6月1日～8月31日に実施された「横浜・神奈川デスティネーションキャンペーン」のため、約2年間にわたり、準備と広報活動を行ってきました。特に、2008年6月2日に行われた「全国宣伝販売促進会議」では、講演会やブース出展など多彩な内容で横浜をPRし、文字通りデスティネーションとしての横浜の魅力を広く周知しました。また、横浜にある多数の観光資源をとりまとめ、商品造成をしたことは、大きな功績です。本番である2009年も、他都市と連携し、また民間事業者と協力をして、精力的に活動を行いました。

◆横浜市歌

1909年、横浜は開港50周年を迎え、横浜開港50年祭と銘打った数々の記念行事が催されました。このとき、7月1日に横浜港の新港埠頭で行われた「開港五十年記念大祝賀会式典」の席で、初めて市歌が披露されました。作詞は森林太郎（森鷗外）、作曲は東京音楽学校（現、東京藝術大学）教師・南能衛（よしえ）です。以来、市民に広く歌い継がれています。市立小・中・高等学校の式典、市大会などの行事及び大さん橋に客船が入港する際などに用いられ、100年を経た今も、変わらず愛されています。100年間横浜とともに歩み、またこれからも市民と一緒に歴史を紡いでいくことでしょう。

◆旭ジャズまつり

旭ジャズまつりは、旭区の区制20周年記念事業として、1990年に初めて実施されました。今回、ちょうど20回目を迎えました。この祭典は、単にジャズ演奏を楽しんでいただくだけではなく、旭ジャズまつりへの参加をきっかけとし世代を超えた人と人とのつながりを広げること、および、地域の振興を目的としています。また、旭区こども自然公園での開催についても、郊外型の公園の新しい利用方法として注目を集めています。2004年には、第3回「横浜・人・まち・デザイン賞」（まちづくり活動部門）と、第22回まちづくり月間「まちづくり功労者国土交通大臣表彰」を受賞しました。地域住民及び来訪者に、20年間出会いと感動を与えてくれました。

2 横浜観光コンベンション事業優良従事者（26人）

※50音順

- | | |
|-------------------------------|---------------------|
| (1) 株式会社横浜八景島 | 荒川 潤 (あらかわ じゅん) 様 |
| (2) 株式会社横浜アリーナ | 飯島 淳 (いいじま じゅん) 様 |
| (3) 横浜本牧観光協会 | 岩崎 由利子 (いわさき ゆりこ) 様 |
| (4) 財団法人 三溪園保勝会 | 岩本 美津子 (いわもと みつこ) 様 |
| (5) 川本工業 株式会社 | 大塚 幸裕 (おおつか ゆきひろ) 様 |
| (6) ロイヤルホールヨコハマ 株式会社ロイヤルホール | 川渕 龍馬 (かわぶち りゅうま) 様 |
| (7) 横浜植木株式会社 | 岸田 正昭 (きしだ まさあき) 様 |
| (8) 朝日オフセット印刷株式会社 | 北村 洋 (きたむら ひろし) 様 |
| (9) パシフィコ横浜 株式会社横浜国際平和会議場 | 楠本 智子 (くすもと さとこ) 様 |
| (10) 神奈川トヨタ自動車株式会社 | 黒澤 宏康 (くろさわ ひろやす) 様 |
| (11) 株式会社横浜スタジアム | 近藤 晴代 (こんどう はるよ) 様 |
| (12) ウエキ園芸株式会社 | 清水 謙一 (しみず けんいち) 様 |
| (13) 株式会社相鉄エージェンシー | 白木 博幸 (しらき ひろゆき) 様 |
| (14) 株式会社日新 | 白根 晴輝 (しらね せいき) 様 |
| (15) 株式会社コングレ | 鈴木 隆雄 (すずき たかお) 様 |
| (16) ホテルキャメロットジャパン 第百ゼネラル株式会社 | 関口 義久 (せきぐち よしひさ) 様 |
| (17) 株式会社カレンズ | 高木 慶二 (たかぎ けいじ) 様 |
| (18) 財団法人横浜市緑の協会 | 武田 宏一 (たけだ こういち) 様 |
| (19) 株式会社メディア・テクニカル | 多胡 洋介 (たご ようすけ) 様 |
| (20) 財団法人馬事文化財団 | 日高 嘉継 (ひだか よしつぐ) 様 |
| (21) 株式会社三陽物産 | 古川 至 (ふるかわ いたる) 様 |
| (22) 株式会社メルヘン | 松島 佳彦 (まつしま よしひこ) 様 |
| (23) 株式会社ポートサービス | 松田 輝幸 (まつだ てるゆき) 様 |
| (24) 株式会社ホテル、ニューグランド | 牟田 博 (むた ひろし) 様 |
| (25) 株式会社崎陽軒 | 吉岡 栄 (よしおか さかえ) 様 |
| (26) 株式会社ローズホテルズ・インターナショナル | 吉田 博 (よしだ ひろし) 様 |

当財団の賛助会員団体において、それぞれの分野で、長年にわたり横浜の観光・コンベンション産業の発展のために尽くしてこられた方々です。